



長野市出身のマンガ家で、インドネシアでマンガ学校の校長先生をしている茶花ぼこさん(46)によるマンガ教室

が8月7日、信毎長野本社で開きました。参加した子どもたちは「もし一つだけ願いごとがかなうとしたら」をテ

マに4コママンガづくりに挑戦。自由な発想で完成させた作品を、茶花ぼこさんの講評と合わせて紹介します。



4コママンガをつくったよ!

Halo! **スマカクタ**

まんが教室

<p>長野市 4年 阿部圭太朗 君</p> <p>30歳になってもこの画風でいてね!力が抜けた感じがとってもいい。</p>	<p>長野市 4年 加藤千翔 君</p> <p>「ベイベーちゃん」の方がドラえもんよりインパクトがあって面白いね。</p>	<p>長野市 6年 小坂奈菜子 さん</p> <p>絵がすごくうまい!オチはいつものこと、秘境に書いたりあるといいかも。</p>	<p>長野市 5年 酒井穂香 さん</p> <p>女の子がへびを飼って面白い。4コマ目のへびに色がなくて、髪着が薄れた?</p>	<p>長野市 4年 笠原柚希 さん</p> <p>幽霊もじっと見ているのがいいね。超能力でもっと誰かをおどろかそうといいかも。</p>	<p>佐久市 6年 山浦真瑛 さん</p> <p>3コマ目、ものすごくジタバタして、ムクウの叫びみたい。絵がうまいね。</p>
---	---	--	--	---	---

インターンシップからのメッセージ

早稲田大学の3年生と大学院1年生の2人が8月19日から約2週間、信毎本社をインターンシップ(就業体験)で訪れ、地域活動部でも実習しました。2人からのメッセージを紹介します。

こんにちは。前、島中沙予(21)です。私は小学生のとき、勉強が好きではありませんでした。私が育ち、いまも住む埼玉県上尾市は緑が多く、家の近くの林や公園などを遊びまわっていました。

こんばんは。休波希(24)です。僕がみなさんに伝えたかったのは、興味を持って何でも挑戦する、そしてそれをとことん追求する、ということの大切さです。

新しい挑戦は怖いし、勇気がいることですが、例えば、英語を話したいと思っても、いきなり日本語のように話せるわけじゃない。話が通じないのは、やっぱりつらいですよね。でも、つらいからと投げ出せば、それで終わりです。何事も、あきらめず何度も挑戦すれば、いつの間にかできるようになるもの。自分の成長を感じた時の快感を味わえます。挑戦して良かったと思えるはずですよ。勉強もスポーツも、音楽や外国語も。挑戦することを通じて、その可能性を伸ばしていったらいい。きっと、毎日がもっと楽しくなりますよ。

信毎子どもスクール ぼしゅう

事前取材体験教室「怒電について学ぼう in 国立科学博物館」

今回の「第11回信毎子どもスクール」は、10月13日(日)に飯田市公民館で開きます。テーマは「怒電」です。お話をしてくれるのは国立科学博物館(東京)の真鍋真さんです。

事前に真鍋さんと国立科学博物館について取材することも記者2人を募集します。子ども記者の交通費と昼食、入館料は、こちらで負担します。地域活動部の3人が同行します。

応募締め切りは9月3日(火)。応募多数の場合は抽選とします。申し込みは、住所、氏名、学年、電話番号を明記し「国立科学博物館取材」係へ、ファクス(026-236-3193)かメール(e-chiiki@shinmai.co.jp)で。

【日時】9月7日(土)
午前 8時00分 長野駅新幹線改札口集合
8時22分 あさま512号乗車
10時06分 上野駅着
10時20分 国立科学博物館着(台東区上野公園7-20)
真鍋真さんの案内で取材
12時ごろ 終了・近辺で昼食
13時10分 上野駅発あさま525号乗車
14時44分 長野駅着 解散

【応募条件】
▽飯田の子どもスクール当日も参加できる人
▽長野駅新幹線改札口まで保護者の方が送り迎えしてくれる人
▽原稿は9月12日までに書いてください。21日に掲載します。
追って詳しい当日の資料を送ります。